

## 4 学校との連携事業

### 遠隔地アウトリーチ事業「美術作品鑑賞教室」

#### 事業の趣旨

市町村合併に伴う新たな広域行政サービスの展開を課題とする市町と共同して、遠隔地を対象とするアウトリーチ手法のプログラムを実施することにより、美術館と学校との連携を図る方策を調査・研究及び提案することを目的とする。

#### 事業の内容

学校に当館所蔵作品を持ち込み、教師と学芸員等が協力して鑑賞授業を行うことにより、児童・生徒に、本物の美術作品に触れ、優れた美術作品を鑑賞する喜びを体験する場を提供する。平成18年度は奥田元宋・小由女美術館で開催の「ぎゅっとつまった美術展—県美の名品アラカルト！」(「学校美術館」として開催、6月23日～7月11日)での展示作品を使用し、授業成果を展覧会場で掲示するなど両事業を関連付け、美術館と学校及び地域との連携を深めることに努めた。

(担当者：宮本真希子)

#### 開催状況

##### 1 小学校

- (1) 開催校 三次市立吉舎小学校  
(三次市吉舎町三玉444)
- (2) 開催日時 平成18年6月7日(水)  
14:00～15:35(5～6校時)
- (3) 対象児童 5～6年生・55人
- (4) 指導者 吉舎小学校教職員、当館学芸員等
- (5) 授業内容 (ア) テーマ…作品から物語を発想する「お話作り」  
(イ) 展示作品…吉原英雄「蟻の観察」「ガラスの向う側」「ブルドックの朝食」  
(いずれも銅版画)  
(ウ) 展 開…動物・物語作りという児童を作品鑑賞へ導入しやすいモチーフ・手法により、楽しみながら作品理解を深めた。



##### 2 中学校

- (1) 開催校 三次市立川地中学校  
(三次市下川立町475-8)
- (2) 開催日時 平成18年5月24日(水)  
13:20～15:10(5～6校時)
- (3) 対象児童 1～3年生・52人
- (4) 指導者 川地中学校教職員、当館学芸員等
- (5) 授業内容 (ア) テーマ…風景画鑑賞法「造形要素と制作意図」  
(イ) 展示作品…小林和作「春の山」、檜山武夫「陸橋」、名柄正之「冬樹」(油彩画及び水彩画)  
(ウ) 展 開…三次市で例年秋に開催される写生大会の事前学習も兼ね、造形要素(色、形、構図、技法等)から表現効果や制作意図に鑑賞を進め、自分なりの作品理解を深めた。

